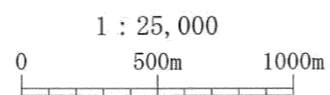
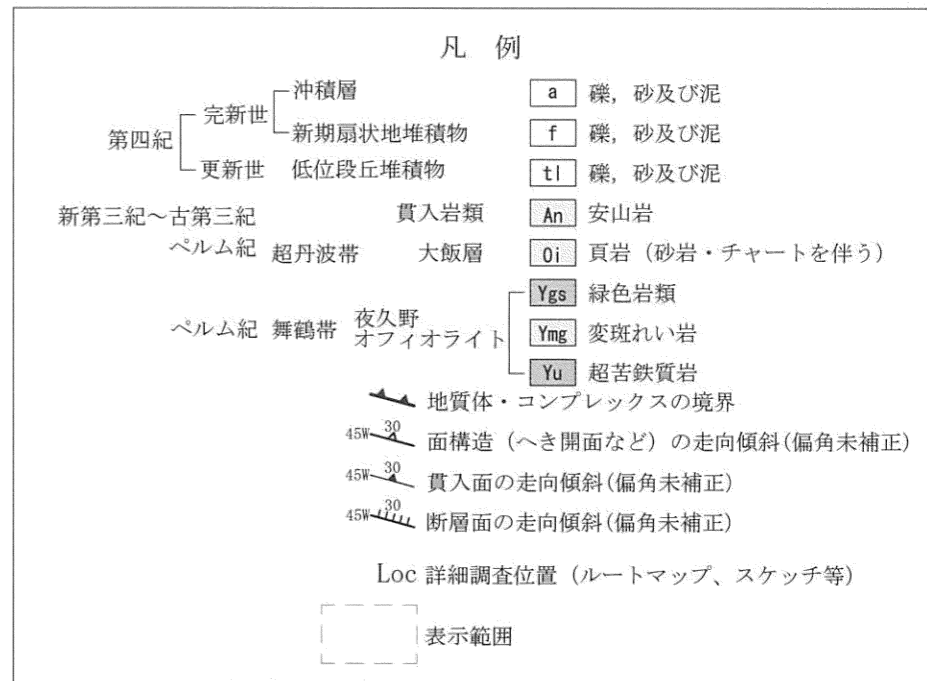


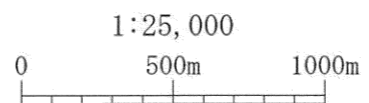
第1.2.3.1.16図 三浜峠リニアメント周辺の地質図

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」

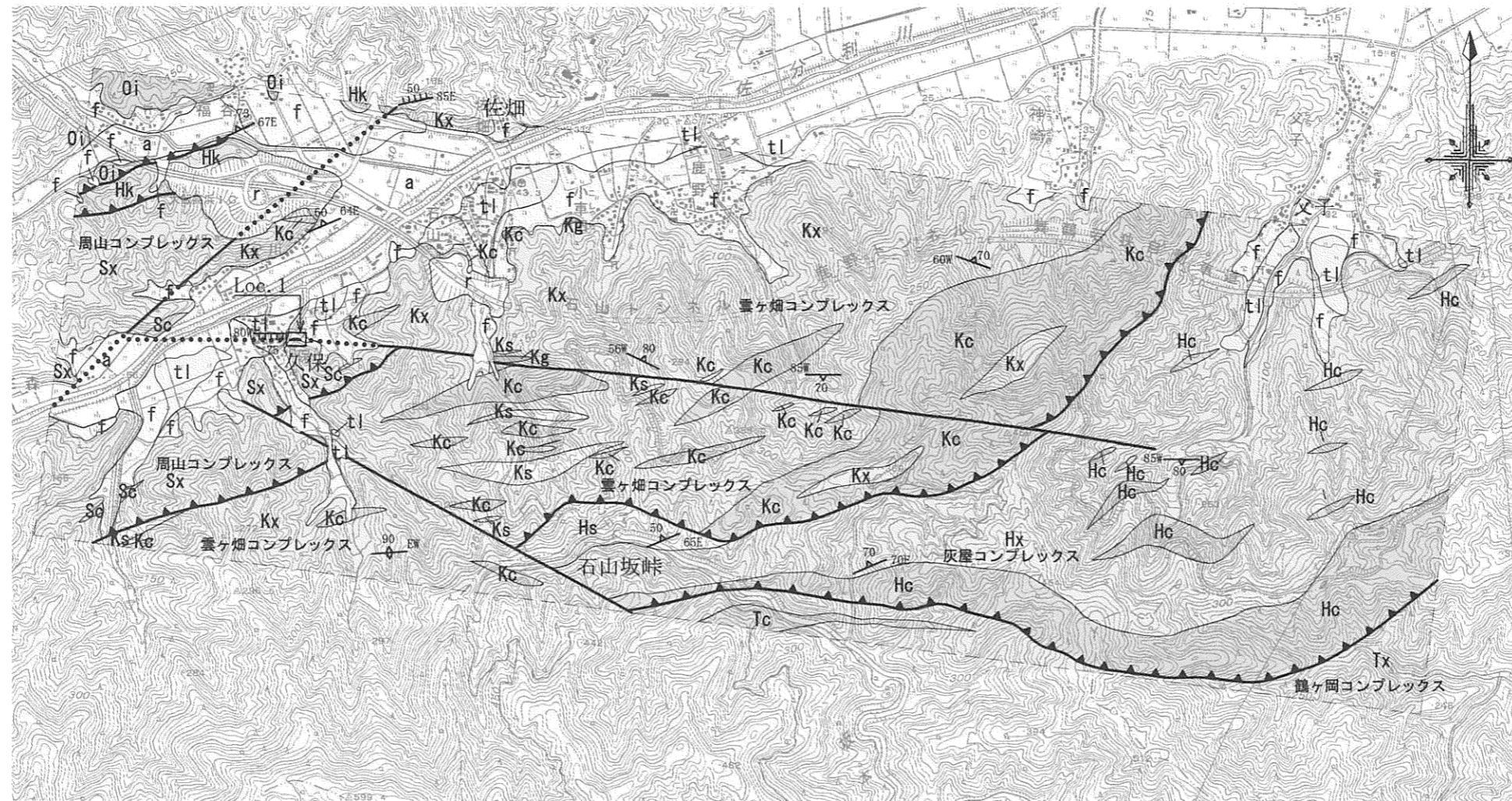




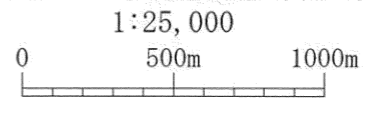
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第211号)」



第1.2.3.1.17図 子生リニアメント周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平26情複、第211号)」



凡 例

—	断層
.....	伏在断層
▲▲	地質体・コンプレックスの境界
$\frac{30^\circ}{50}$	面構造（へき開面など）の走向傾斜(偏角未補正)
$\frac{30^\circ}{100}$	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
---	表示範囲

凡 例

第四紀	人工改変地	r	
	完新世 沖積層	a	礫、砂及び泥
	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	更新世 - 低位段丘堆積物	tl	礫、砂及び泥
ジュラ紀 前～後期	鶴ヶ岡 コンプレックス	Tx	泥質混在岩及び頁岩
		Tc	チャート
	灰屋 コンプレックス	Hx	泥質混在岩及び頁岩
		Hs	砂岩
	丹波帯	Hc	チャート
		Kx	泥質混在岩及び頁岩
		Ks	砂岩
	雲ヶ畑 コンプレックス	Kc	チャート
		Kg	緑色岩類
	周山 コンプレックス	Sx	泥質混在岩及び頁岩
Sc		チャート	
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	Hk	砂岩（頁岩を伴う）
		Oi	頁岩（砂岩・チャートを伴う）

第1.2.3.18図 石山坂峠北リニアメント周辺の地質図



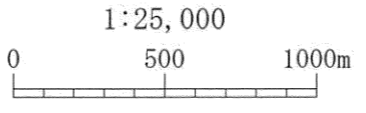
凡 例

第四紀 - 完新世	人工改変地	r		
	沖積層	a	礫, 砂及び泥	
	新期扇状地堆積物	f	礫, 砂及び泥	
	低位段丘堆積物	tl	礫, 砂及び泥	
新第三紀~古第三紀	岩脈	Di	閃緑岩	
ジュラ紀 前~後期	丹波帯	周山 コンプレックス	Kx	泥質混在岩及び頁岩
			Ks	砂岩
			Kc	チャート
			Kl	石灰岩
			Sx	泥質混在岩及び頁岩
			Ss	砂岩
			Sc	チャート
			Sl	石灰岩
			Sg	緑色岩類
				雲ヶ畑 コンプレックス

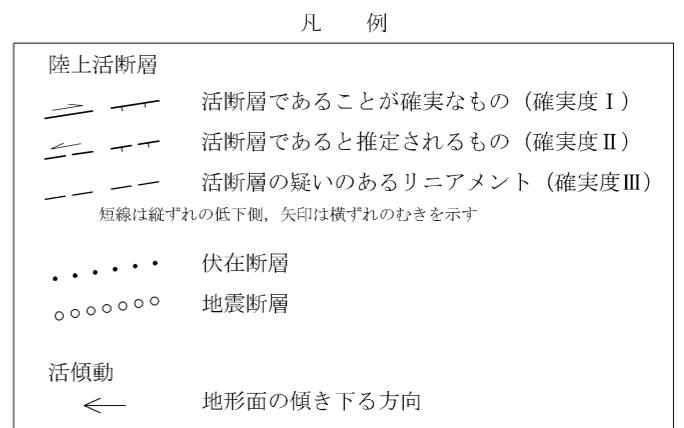
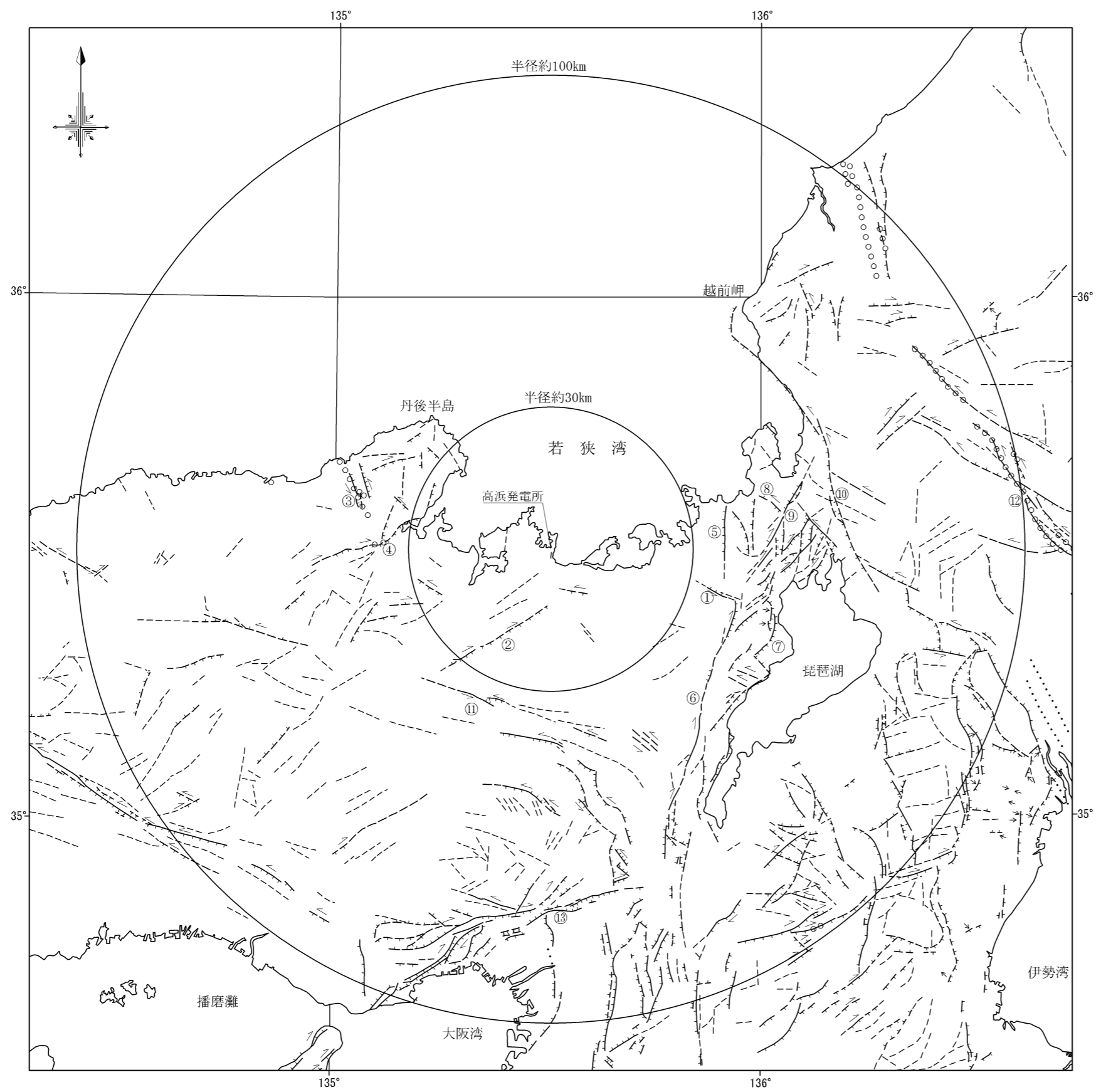
  

—	断層
.....	伏在断層
▲	地質体・コンプレックスの境界
↗	アンチフォーム
↘	シンフォーム
45° 30'	面構造 (へき開面など) の走向傾斜 (偏角未補正)
45° 30'	断層面の走向傾斜 (偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
□	表示範囲

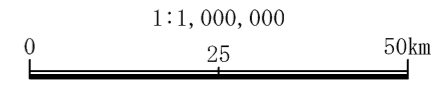
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」



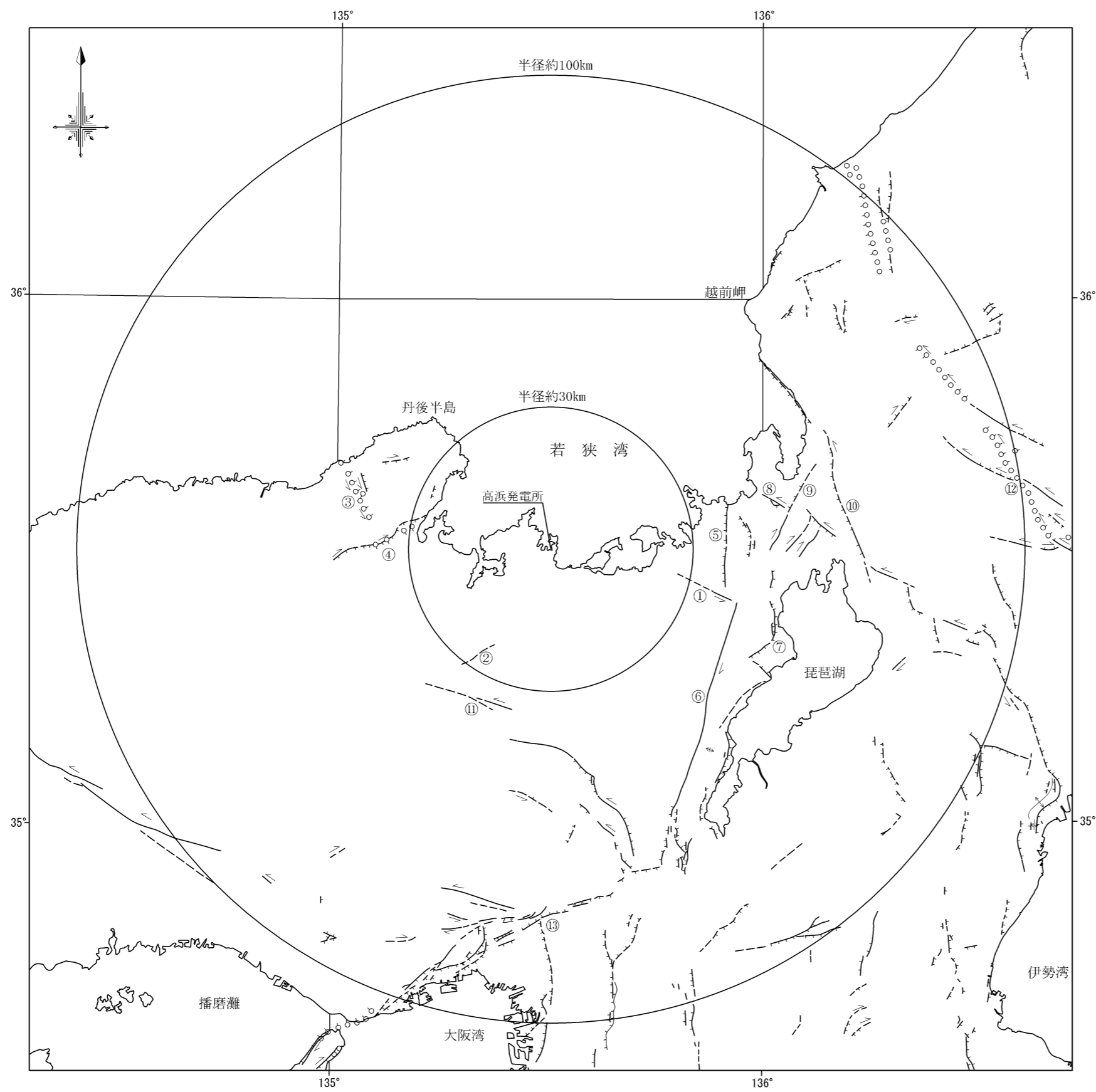
第1.2.3.1.19図 矢代リニアメント周辺の地質図



①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線



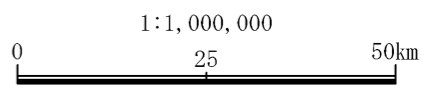
第1.2.3.1.20図 敷地周辺陸域の活断層分布図「[新編]日本の活断層」(半径約100km)



凡 例

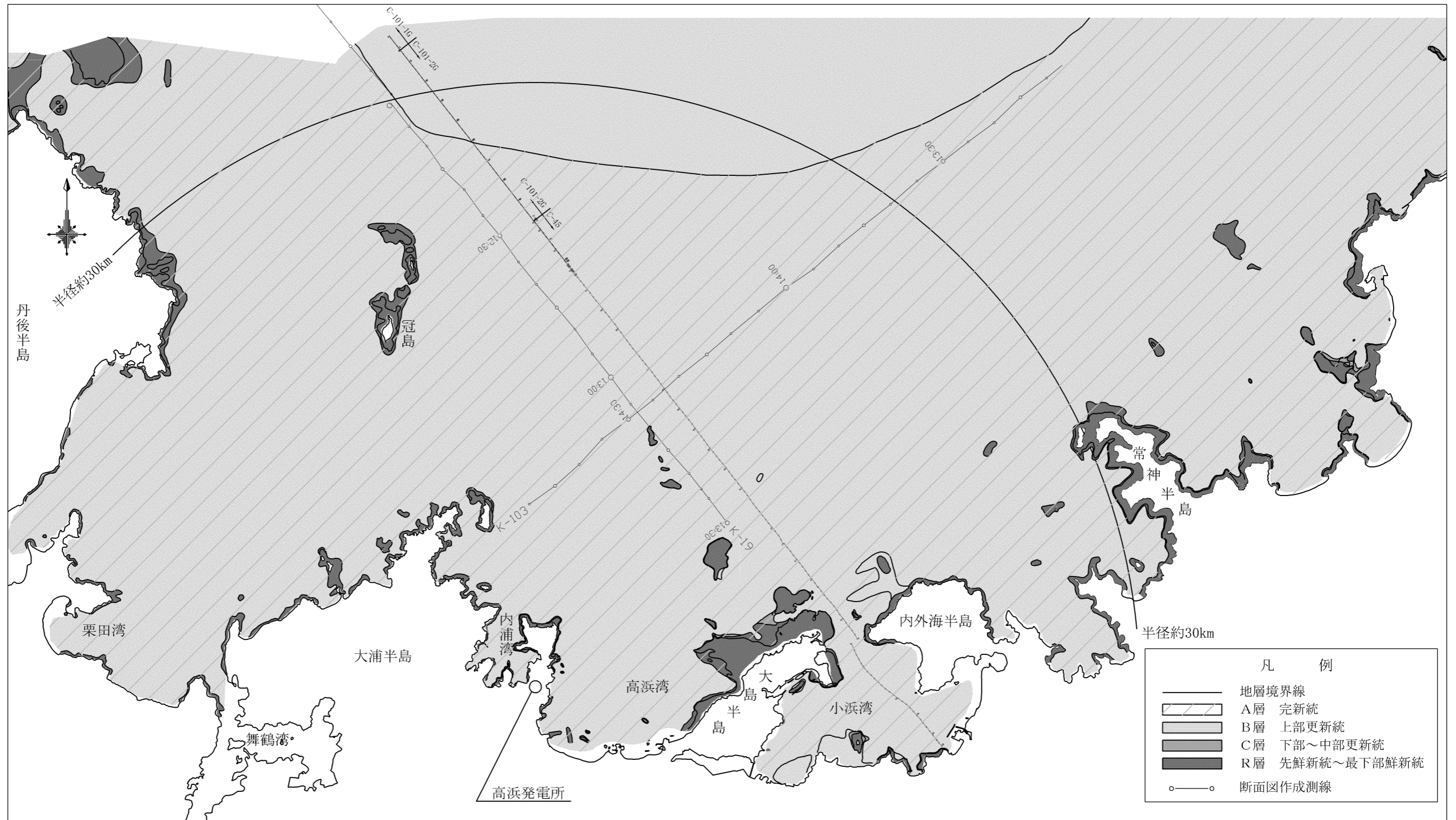
○○○○○○	地震断層
———	活断層 (主として第四紀後期に活動したもの)
- - - - -	推定活断層 (同上)
○○○○○→	上記の断層における変位の向き (矢印は走向ずれの方向, ケバは落下側を示す)
↕	第四紀後期層の背斜軸

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線



※ 『50万分の1活構造図「岡山」「金沢」「京都(第2版)」』より作成

第1.2.3.1.21図 敷地周辺陸域の活断層分布図「活構造図」  
(半径約100km)



第1.2.3.1.22図 敷地前面海域の海底地質図